令和6年度

第1回名寄市保健医療福祉推進協議会次第及び議案書

日時 令和6年5月15日(水)15時00分~ 場所 名寄市役所名寄庁舎4階大会議室

1	開会
2	委嘱状交付
3	市長挨拶
4	会長及び副会長選出
5	会長及び副会長挨拶
G	举事

6 議事

報告第1号 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について

- ①社会福祉課・基幹相談支援センター
- ②保健センター
- ③こども未来課
- ④高齢者支援課・地域包括支援センター
- ⑤社会福祉事業団

協議第1号 専門部会所属委員について

- 7 その他
- 8 閉会

名寄市保健医療福祉推進協議会委員名簿

任期:令和6年4月1日~令和8年3月31日

(敬称略)

No.	役職名	氏名	所属団体及び役職名
1		眞岸 克明	名寄市立総合病院 院長
2		吉田肇	一般社団法人 上川北部医師会 顧問
3		吉川明男	名寄市町内会連合会 副会長
4		熊谷 守	名寄市民生委員児童委員連絡協議会 副会長
5		笹原 博幸	名寄市民生委員児童委員連絡協議会主任児童委員会 委員長
6		上西 靖子	名寄幼児教育·保育振興会 会長
7		成田 勇一	一般公募(名寄市身体障害者相談員)
8		横田一真	社会福祉法人 名寄みどりの郷 施設長
9		尾谷和久	名寄心と手をつなぐ育成会 会長
10		天野 信二	社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会 事務局長
11		小池 晴行	名寄市風連町高齢者事業団 理事長
12		田中吉則	名寄市老人クラブ連合会 会長
13		角尾 ひとみ	名寄市保健推進委員協議会 会長
14		山崎 美由紀	名寄市保健推進委員協議会 副会長
15		古牧 徳生	名寄市立大学 副学長

報告第1号

令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について

【①社会福祉課・基幹相談支援センター】

1 生活困窮者自立支援事業

平成27年度から必須事業である生活困窮者自立相談支援事業等を開始し、平成28年度には任意事業である家計改善支援事業、平成29年度からは大学と連携して学習支援事業に取り組み、また、令和3年度から就労準備支援事業を開始しました。

・生活困窮者自立相談支援事業・家計改善支援事業・就労準備支援事業(令和5年度実績)

年間相談者数64人:プラン作成済3人、プラン未作成61人(うち新規3人:プラン作成済0人、プラン未作成3人)支援終結者数22人:プラン作成済1人、プラン未作成21人

令和6年3月31日現在相談者数

42人: プラン作成済 2人、プラン未作成 40人

・学習支援事業(令和5年度実績) 新型コロナウイルスの影響により開催なし

- 2 第6期名寄市障がい福祉実施計画の進捗状況について
 - (1) 福祉施設から一般就労への移行
 - ・令和3年度から令和5年度の3年間の障がい者の一般就労への 移行の目標は、10人と設定。
 - ・令和5年度の実績は、4人。
 - (2) 福祉施設入所者の地域生活への移行
 - ・令和3年度から令和5年度の3年間の地域生活への移行の目標は、 2人と設定。
 - ・令和5年度の実績は、3人。
- 3 第3次名寄市障害者福祉計画の進捗状況について
 - (1) 啓発・広報の推進
 - ・難病等でコミュニケーションをとることに支障があった方が、デジタル技術の発展により周囲との意思疎通をスムーズに行える方法について講演会を開催しました。

(令和5年11月 テーマ:あなたの生活をより良くする"アクセシビリティ活用術")

・障がいの理解促進のため障がい者の制作した美術作品展を開催しました。 (令和5年12月「アール・ブリュット展」開催)

- (2) 教育・育成の充実
 - ・「名寄市特別支援連携協議会」や「名寄地域子ども発達支援推進連絡協議会」等に委員として参画し、連携を図りながら支援の充実に向けた課題の検討等を行った。

- (3) 福祉サービスの充実
 - ・ 基幹相談支援センターぽっけでの相談対応 (令和5年度382名)
- (4) 雇用・就業の確保
 - ・障害者雇用率(名寄管内:3.09%)
- (5) 生活環境の整備充実
 - グループホームの整備(令和5年度末 23棟)
- (6) スポーツ・レクリエーション・文化活動の促進
 - ・手話奉仕員養成講座の開催、手話通訳者、要約筆記通訳者の派遣に取り組みました。
 - ・名寄市社会福祉協議会主催の「市民ボッチャ交流大会」に共催として、障がいや世代 性別に関わらず、あらゆる市民の地域参加やつながりづくりを進めています。
- 4 第3期名寄市地域福祉計画における地域福祉の推進について

地域福祉については、「市民みんなが安心して健やかに暮らせるまちづくり」を基本とし、 市民相互が支えあいながら生活していける「自立と共生」の地域社会づくりを進めてまいり ます。

また、災害の発生に備え、防災担当と連携し、福祉関係事業所における災害対策に関する計画や避難行動要支援者に関する個別計画などの取組を進めてまいります。

<基本となる事業>

- ①地域福祉活動の普及・推進
- ②市民との協働による福祉のまちづくりの推進
- ③福祉関係団体との連携強化
- ④生活に困っている人への包括的支援の充実

【②保健センター】

1 名寄市健康増進計画「健康なよろ21 (第3次)」について

計画期間 令和6年度から令和17年度

計画内容 計画書のとおり

※名寄市健康増進計画「健康なよろ21 (第3次)」主な目標値別添

2 名寄市生きるを支える自殺対策計画(第2次)について

計画期間 令和6年度から令和10年度

計画内容 計画書のとおり

3 第33回なよろ健康まつりの開催について

第33回なよろ健康まつりについては、令和5年8月11日に市内商業施設において、名 寄市医療介護福祉連携ワーキングチームが主催する「名寄市ハートの日イベント」と合同 で開催しました。なよろ健康まつりとしては4年ぶりの開催でしたが、多くの市民の皆さ んにご来場いただき、健康について考えていただける機会となりました。今年度もなよろ 健康まつりを開催し、市民の健康づくりの普及と健康に関する意識啓発を図ります。

4 不妊治療助成事業について

不妊治療における経済的負担を軽減するため、医療保険適用された治療と併用して実施された先進医療(厚生労働大臣が定める不妊治療の技術)に要する費用と交通費の一部を助成します。令和5年4月1日以降に治療を開始したものが対象となり、補助額は1回の治療につき、先進医療に要した費用の10分の7とし、35,000円を上限に助成します。

名寄市健康増進計画「健康なよろ21(第3次)」主な目標について

分野	項目		第2次 中間評価値	第3次 策定時	第3次目標値(中間評価年度)	データ ソース
			H28	R4	R11 (2029年)	L
	がん検診の受診率の向上 ① 第2次中間評価H28:胃は50~69歳、肺・大腸・乳がんは40~69歳、 第3次策定時R4、第3次目標値R11:胃は50~74歳、肺・大腸・乳が				までを対象)	
	胃がん	男性	24.3%	12.1%		
		女性	25.3%	11.5%		
が	肺がん	男性	23.2%	17.5%		
ん		女性	25.9%	20.2%	(黄 hp (石) 产	(0)
	大腸がん	男性	22.2%	16.8%	増加傾向へ	(2)
		女性	25.1%	18.1%		
	子宮頸がん	女性	21.7%	15.1%		
	乳がん	女性	26.1%	20.4%		
	① Ⅱ度高血圧者の割合の減少(160/100mmHg以上の者の割	 合)	9.1%	7.6%		
	② 脂質異常症の減少	男性	8.6%	5.0%	減少傾向へ	
循	(LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合)	女性	11.0%	11.8%		(3)
環	3		380 人	432 人	■ 現状値と比べて	
器疾	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少			(31.6%)		
患	④ 特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上					
	特定健康診査の実施率		34.4%	36.8%	55.5%	
	特定保健指導の実施率		85.2%	80.6%	80.0%	(3)
	① 合併症(糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数)の	 減少	3人	1人	減少傾向へ	(4)
糖	② 治療継続者 (HbA1c JDS6.1(NGSP値6.5)%以上の者のうち 回答した者) の割合の増加		69.1%	68.2%	増加傾向へ	(1)
尿病	③ 血糖コントロール指標におけるコントロール不良者(HbA1c 8.0 (NGSP値8.4) %以上)の割合の減少	JDS値	0.8%	1.6%	減少傾向へ	(3)
	糖尿病有病者(HbA1c JDS値6.1(NGSP値6.5)%以上)の害加の抑制	合の増	5.8%	10.8%	減少傾向へ	
栄	① 適正体重を維持している者の増加:肥満(BMI25以上)、や	せ(BMI	18.5未満)の			
養	30~60歳代男性の肥満者の割合の減少		38.9%	44.2%	減少傾向へ	(0)
食	40~60歳代女性の肥満者の割合の減少		21.9%	24.2%	減少傾向へ	(3)
生	20歳代女性のやせの者の割合の減少		18.9%	8.5%	現状維持又は減少	(5)
活	② 朝食を欠食する子ども(小学6年生)を減らす		3.0%	2.5%	0%	(7)
	① 運動習慣者(週2回以上30分以上の持続運動で1年以上継	続)の割る	今の増加			
身 体	30~64歳	男性	28.8%	28.5%		
活		女性	22.9%	23.7%		(2)
動	65歳以上	男性	43.8%	45.5%	増加傾向へ	(3)
運		女性	42.2%	38.8%	恒/加惧问个	
動	② 運動やスポーツを習慣的にしている子ども(1週間の総運動	男子	96.0%	89.7%		(8)
	時間が60分以上の小学5年生)の割合の増加	女子	91.9%	81.6%		(8)
	① 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減 (1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20		者)			
飲	男性		29.7%	24.4% (R1))+ /\ /F	(10)
酒	女性		8.3%	8.1%(R1)	減少傾向へ	(10)
	② 妊娠中の飲酒をなくす		2.0%	0.0%	0%	(11)
	① 成人の喫煙率の減少					
喫	妊娠中の母親		5.9%	1.9%	00/	
煙	育児中の母親		5.9%	2.7%	0%	(11)
	育児中の父親		41.1%	34.7%	減少傾向へ	
歯・口腔 の健康	① むし歯のない3歳児の割合の増加		86.0%	89.4%	80%以上	(2)

⁽¹⁾人口動態統計 (2)地域保健・健康増進事業報告 (3)特定健診・健康診査 (4)身体障がい者更生医療台帳 (5)妊娠届出時 (6)公立学校児童等の健康状態に関する調査 (7)全国学力・学習調査 (8)全国体力・運動能力、運動習慣調査 (9)警察庁自殺統計

⁽¹⁰⁾生活習慣問診票 (11)4カ月児健診問診票

【③こども未来課】

1 第2期名寄市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度~令和6年度) 令和2年3月に第1期計画の基本理念である「名寄(ここ)で育って、名寄(ここ)で育てて よかったといえるまちをめざして」を継続して基本理念とし、第2期計画を策定しました。 実施主要施策及び具体的な取組について、特徴的な施策について報告します。

(一部抜粋)

保育施設の充実	老朽化している公立保育所においては、本年4月に市立認定こども園「あいあい」が開園し、東保育所と合わせて保育システムの導入やおむつの自園処理を開始し、保護者の利便性向上や保育士の業務軽減を図りました。本年度は西保育所及び南保育所の解体工事を
	実施し、南保育所の跡地に園庭と駐車場を整備するための外構工事 を予定しています。
低年齢児保育の充実	市立認定こども園「あいあい」が開園し、東保育所においても、
	低年齢児(0歳~2歳)を多く受け入れる体制としました。本年度
	も保育士の確保を図り、待機児童の解消に向けて、更なる充実を図
	ります。

2 認定こども園等整備事業

建築から 40 年以上経過し老朽化している公立保育所については、西保育所と南保育所を 統廃合し、こども発達支援センターを併設した 150 名定員の認定こども園「あいあい」が開 園しました。本年度は外構工事等を予定しています。

4月~7月 南保育所解体工事

8月~11月 外構工事(駐車場・園庭)、西保育所解体工事

3 乳幼児等医療給付事業拡大

本市においては、小学生までの医療費の無償化を実施しています。

本年 10 月からは、医療費の無償化対象を高校生年代(18 歳年度末)まで拡充し、子育て世帯の経済的負担の軽減、疾病の重症化防止に繋げていきます。

4 第3期名寄市子ども・子育て支援事業計画の策定

第2期名寄市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度~令和6年度)が本年度で最終年となるため、現計画の評価やアンケート調査等を実施し、第3期名寄市子ども・子育て支援 事業計画を策定します。

5 保育所・幼稚園の入所について(入所児童状況)

	R6. 4. 1		児 重	蜇 数	
₩₹≒₽₽	定員(名)	R3. 4. 1	R4. 4. 1	R5. 4. 1	R6. 4. 1
施設名	※ () 内は				
	R5 定員				
【閉所】西保育所	0 (70)	75	76	67	0
【閉所】南保育所	0 (90)	83	88	87	0
市立認定こども園	150 (0)				151
東保育所	60	75	68	64	35
大谷認定 (保)	60	63	74	67	62
名寄幼稚園 (保)	50	59	70	79	75
風連幼稚園 (保)	30 (40)	43	40	41	30
カトリック幼稚園(保)	30 (0)				29
智恵文保育所	30	9	7	8	8
大谷認定(幼)	45	45	39	36	32
名寄幼稚園(幼)	100	74	74	60	59
風連幼稚園(幼)	25	33	25	25	21
カトリック幼稚園(幼)	45 (90)	86	74	73	46
光名幼稚園	60 (75)	72	70	60	56
どろんこ保育園	19	19	15	16	18
合計	704	736	720	683	622

※子ども・子育て支援新制度に基づく支給認定を実施している人数

【④高齢者支援課・地域包括支援センター】

1 高齢化率について

	人口	65 歳以上	男	女	高齢化率
R4.3 末現在	26, 212 人	8,753 人	3,656 人	5,097人	33.39%
R5.3 末現在	25, 573 人	8,647 人	3,617 人	5,030 人	33.81%
R6.3 末現在	24,963 人	8,567 人	3,593 人	4,974 人	34. 32%

2 後期高齢化率について

	人口	75 歳以上	男	女	後期高齢化率
R4.3 末現在	26, 212 人	4,863 人	1,865人	2,998 人	18.55%
R5.3 末現在	25,573 人	4,946 人	1,910人	3,036 人	19. 34%
R6.3 末現在	24,963 人	5,055 人	1,964人	3,091人	20. 25%

3 介護保険事業状況について(令和6年3月分月報)(括弧内は昨年同月数値)

要介護 (要支援) 認定者数

1,814人 (1,835人)

居宅介護(介護予防)サービス受給者数

854人 (853人)

地域密着型(介護予防)サービス受給者数

201人 (202人)

施設介護サービス受給者数

291人 (277人)

4 介護人材就労定着支援事業について

市内介護保険事業所において不足している介護人材の確保や離職防止のため、以下のとおり、各種助成・研修事業を実施してまいりました。

<令和5年度実績>

①介護職員初任者研修受講費用の助成:4件

②介護福祉士実務者研修受講費用の助成:8件

③就職支度金の助成:0件

④介護事業所向け研修会の実施(委託):1回

5 名寄市第9期高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画について

計画期間 令和6年度から令和8年度

計画内容 計画書の通り 期間中保険料 別紙のとおり

第9期名寄市介護保險料額

基準額:5,400円(月額)

0.95%			12,595,500 所得720万円以上	12,595,500	81	140,300	155,500	2.4	155,500	2.4	13段階
0.23%		所得700万円以上	2,980,000 所得620万円以上	2,980,000	20	<pre>%119,200 %140,300</pre>	149,000	2.3	149,000	2.3	12段階
0.50%			5,848,000 所得520万円以上	5,848,000	43		136,000	2.1	136,000	2.1	11段階
%88.0	本人課税		9,232,500 所得420万円以上	9,232,500	92	119,200	123,100	1.9	123,100	1.9	10段階
1.64%		所得320万円以上700万円未満	15,414,000 所得320万円以上	15,414,000	140		110,100	1.7	110,100	1.7	9 段階
4.10%		所得210万円以上	34,020,000 所得210万円以上	34,020,000	350	105,200	97,200	1.5	97,200	1.5	8 段階
12.18%		所得120万円以上	87,568,000 所得120万円以上	87,568,000	1040	91,200	84,200	1.3	84,200	1.3	7 段階
15.50%		所得120万円未満	102,874,800 所得120万円未満		1324	84,100	77,700	1.2	77,700	1.2	6 段階
12.03%		本人課税年金+所得80万円以上		66,614,400 世帯課税	1028	70,100	64,800	1.0	64,800	1.0	5 段階
7.89%		本人課税年金+所得80万円未満	世帯課税	39,294,200	674	59,600	58,300	6.0	58,300	0.9	4 段階
10.63%	本人非課税	本人の課税年金+所得が120万円以上		40,224,400	806	49,100	44,300	0.685	44,700	0.69	3 段階
14.36%		本人の課税年金+所得が80万円以上120万円未満	本人の課税年金+所得力	38,527,800	1227	35,000	31,400	0.485	44,300	0.685	2 段階
19.11%		本人の課税年金+所得が80万円未満		30,028,800	1632	21,000	18,400	0.285	29,400	0.455	1 段階
R6加入割合見込		8期所得段階基準	9期所得段階基準	R6収納予定額	R6被保険者見込	8期年額(参考)	9期年額	軽減後調整率	軽減前	軽減前調整率	段階

8542 485,222,400

※基準額×調整率×12か月=年額(100円未満切捨)

【⑤社会福祉事業団】

- 1 入所施設の現員について
- (1) 名寄市特別養護老人ホーム清峰園 (定員100名)

単位:名

			月末現入所者数					у п +			
月		男	+-	計	Ę	月	女		加口	+	当月末
		Ħ	女	日日	入	退	入	退	入	退	
	名寄市	23	64	87	0	0	5	0	5	0	92
3月	他市町村	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	計	23	65	88	0	0	5	0	5	0	93

(2) 名寄市風連特別養護老人ホームしらかばハイツ(定員80名) 単位:名

			月末現 入所者数		異動						当月末	
月		男	+-	計	Ę	男		女		+	ヨ月木	
		カ	女	計	入	退	入	退	入	退		
	名寄市	6	43	49	0	0	0	1	0	1	48	
3月	他市町村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	6	43	49	0	0	0	1	0	1	48	

※事業団全体での介護職員数が充足していないため、しらかばハイツの 入所者数を50名程度としています。

(3) 軽費老人ホーム (ケアハウス) フロンティアハウスふうれん (定員50名)

単位:名

			月末現 入所者数		異動						当月末	
月		Ħ	+r	∌l.	男		女		MIL.	+	ヨ月木	
		男	女	計	入	退	入	退	入	退		
	名寄市	14	31	45	1	0	0	0	1	0	46	
3月	他市町村	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	
	計	14	33	47	1	0	0	0	1	0	48	

2 職員採用について

(1) 令和5年度入退職状況(介護士)

入職 正職員 2名 準職員 6名(外国人3名含む)

退職 正職員 2名 準職員 4名

(2) 令和6年4月 新採用

介護士 正職員 1名 準職員 2名

管理員 正職員 1名 準職員 1名

看護師 準職員 2名

介護支援専門員 正職員 1名

管理栄養士 正職員 1名

(3) 外国人介護士について

令和5年5月 ネパール人介護士3名を準職員として採用しています。

来日から約1年が経過し、日本語及び介護技術等の両面において成長を続けています。

居住する14区町内会にも馴染み、町内会行事などにもお誘いいただき、参加 しています。

5月末~6月には、さらに3名のネパール人介護士が来日予定となっています。

3 国際協力機構 (JICA) 草の根技術協力事業について

(1) 事業採択に至った経緯

名寄市では、長期間に渡る介護士不足の解消のために外国人材の活用を検討し、ネパール介護人材の受け入れを「外国人受入検討委員会」で決定しました。ネパール国との絆づくりや独自の受入体制の構築のため、令和5年4月に社会福祉事業団理事長(名寄市副市長)を団長とする調査団をネパールに派遣した結果、ネパールの高齢者支援に事業団の知見や経験を活用し支援を行うことができれば、その支援を通じてネパールとの絆づくりが可能であると判断しました。

(2) 事業内容及び目的

ネパールでは高齢化率が10%程度であるものの、農村地区などでは高齢者の独居 や夫婦世帯が増加してきており、適切な高齢者ケアが必要です。また、都市部では、 高齢者用の施設もあるが、知識や技術などの面では十分と言えない状況です。

事業団の高齢者ケアに関する知識や介護技術などを伝える研修等を実施し、ネパールでの高齢者支援に対する知識を普及させるとともに、対象地域での相互交流活動による絆づくりを通して、高齢者支援に興味を持つ方に対して国内外で働くためのガイダンス等も行い、人材の確保につなげていくこととしています。

協議第1号 専門部会所属委員について

名寄市保健医療福祉推進協議会会則第8条第2項に基づき、専門部会の構成員を次のとおり 指名する。

名寄市保健医療福祉推進協議会委員名簿

任期:令和6年4月1日~令和8年3月31日

(敬称略)

No.	役職名	氏名	所属団体及び役職名	担当部会
1		眞岸 克明	名寄市立総合病院 院長	
2		吉田肇	一般社団法人 上川北部医師会 顧問	
3		吉川明男	名寄市町内会連合会 副会長	
4		熊谷 守	名寄市民生委員児童委員連絡協議会 副会長	児童部会
5		笹原博幸	名寄市民生委員児童委員連絡協議会主任児童委員会 委員長	児童部会
6		上西靖子	名寄幼児教育·保育振興会 会長	児童部会
7		成田 勇一	一般公募(名寄市身体障害者相談員)	障がい者部会
8		横田一真	社会福祉法人 名寄みどりの郷 施設長	障がい者部会
9		尾谷和久	名寄心と手をつなぐ育成会 会長	障がい者部会
10		天野 信二	社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会 事務局長	高齢者部会
11		小池 晴行	名寄市風連町高齢者事業団 理事長	高齢者部会
12		田中 吉則	名寄市老人クラブ連合会 会長	高齢者部会
13		角尾 ひとみ	名寄市保健推進委員協議会 会長	保健医療部会
14		山崎 美由紀	名寄市保健推進委員協議会 副会長	保健医療部会
15		古牧 徳生	名寄市立大学 副学長	保健医療部会

平成18年3月27日規則第118号

改正

平成22年3月31日規則第20号 平成22年11月12日規則第44号 平成29年12月25日規則第44号 令和2年3月31日規則第28号

名寄市保健医療福祉推進協議会規則

(設置)

第1条 少子・高齢化の進行や核家族化などにより、社会構造が大きく変化する中で、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを進めるため、保健・医療・福祉サービスのネットワーク化を図り、総合的な保健医療福祉施策を推進することを目的として、名寄市保健医療福祉推進協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(協議会の責務)

第2条 協議会は、豊かな福祉社会の推進と保健医療の機能の充実を促進する ことを責務とする。

(協議事項)

- 第3条 協議会は、次の事項について協議し、市長に報告するものとする。
- (1) 保健医療福祉施策の推進に関すること。
- (2) 健康福祉部所管に係る各計画の策定に関すること。
- (3) その他協議会の目的達成に必要な事項に関すること。

(組織)

- 第4条 協議会は、15人の委員で組織する。
- 2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。
- (1) 保健関係者
- (2) 医療関係者
- (3) 福祉関係者
- (4) その他市長が必要と認めた者

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。 ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

- 第6条 協議会に、会長1人、副会長2人を置く。
- 2 会長及び副会長は、委員の互選によるものとする。

- 3 会長は、会務を統括し、協議会を代表する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときはその職務を代理する。

(会議)

- 第7条 協議会の会議は必要の都度会長が招集し、会議の議長は会長とする。 (専門部会の設置)
- 第8条 協議会に次の専門部会を置く。ただし、市長が必要と認めるときは、他 に必要に応じた部会を置くことができる。
- (1) 児童部会
- (2) 障がい者部会
- (3) 高齢者部会
- (4) 保健医療部会
- 2 専門部会の構成は、会長が指名する委員及び関係団体等から推薦された者、 公募の手続を経た者等のうちから市長が委嘱する。
- 3 各部会長は、各専門部会委員の互選によるものとする。
- 4 専門部会は、協議会から付託された事項について協議する。
- 5 専門部会は、必要に応じ部会長が招集する。
- 6 専門部会委員の任期は、審議事項が終了するまでとする。

(委員報酬)

第9条 委員の報酬は、名寄市特別職の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例(平成18年名寄市条例第43号)を準用する。

(事務局)

第10条 協議会の事務局は、健康福祉部内に置く。

(委任)

附

第11条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、平成18年3月27日から施行する。

- 附 則 (平成22年3月31日規則第20号)
 - この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 附 則 (平成22年11月12日規則第44号)
 - この規則は、公布の日から施行する。
- 附 則 (平成29年12月25日規則第44号)
 - この規則は、公布の日から施行する。 則(令和2年3月31日規則第28号)
 - この規則は、令和2年4月1日から施行する。

令和6年度名寄市保健医療福祉推進協議会事務局名簿

No.	所属部	職名	氏名
1	健康福祉部	 部長 	馬場 義人
2	健康福祉部	こども・高齢者支援室 室長	田畑 次郎
3	健康福祉部	 次長(社会福祉事業団) 	後藤裕子
4	健康福祉部	社会福祉課 課長	福井 由佳
5	健康福祉部	- 基幹相談支援センター 所長	鯖戸 貴也
6	健康福祉部	保健センター 所長	倉澤 富美子
7	健康福祉部	保健センター 主幹	齋藤 七江
8	健康福祉部	こども未来課 課長	瀬野 友寛
9	健康福祉部	こども未来課 主幹	谷口 恭子
10	健康福祉部	地域包括支援センター 所長	山崎 大樹
11	健康福祉部	参事(社会福祉協議会担当)	堀健太郎
12	健康福祉部	参事(特別養護老人ホーム担当)	下山 潤一
13	健康福祉部	参事(特別養護老人ホーム担当)	木村 百恵
14	風連国保診療所	事務課 課長	滋野 俊一
15	健康福祉部	社会福祉課福祉総務係 係長	高嶋 絢子
16	健康福祉部	社会福祉課福祉総務係 主事	滝ヶ平・裕矢